

# 浮氣稻荷大明神 初午関係綴り

## 平成12年2月6日

### 初午当番心得

平成12年2月6日作成  
佐野 篤・谷幸次郎

#### ○ 1週間前に下村へ買い物（前日に揃うよう依頼）

##### 神饌物

水・塩・洗い米各少々 するめ5枚程度 みかん50個程度（平成9年度は1箱）  
菓子袋入り5袋 餅（紅白重ね）2升 大根1本 人参2本 白菜1個 こぶ3枚  
じやこ1袋 のり1袋 ビニル袋50枚 メモ帳 酒1升（松明祭で知新連よりもらう）

#### ○ 1週間前に

- ・知新連年長へ当日出席してもらうよう依頼
- ・毎年不参加状態だが主体が知新連であることから少しでも顔出ししてもらう方がよい。

#### ○ 前日

- ・神饌物等が届いているか。また、揃っているかなど確認
- ・飾り物や稻荷神社の状態を確認しておくとよい。

#### ○ 当日

朝7時30分より掃除と飾り付け

稻荷神社は左の赤い社の方（右は煉瓦会社より仮に安置してあるもの）

(1)境内右の鳥居より稻荷さんまでの参道の掃き掃除と社の廻りを掃く。



(2)社の屋根と神殿を拭き掃除をする。

(3)鳥居に赤い提灯を下げる。

（龍青会館に保管してあるもの）

(4)飾り付けをする。（社務所押入の段ボールに初午用具一式が入っている・賽銭箱も）…写真の通り



(5) 神饌物を供える



(6) 参拝者への御神酒の準備もしておくとよい。

(平成8年はお茶の用意もしておられた。

9年は御神酒とじやこの準備をした。)



(7) 当番は社の前に位置し出迎えるのが望ましいが、寒い場合は鳥居の近くか拝殿など参拝者に分かることろに位置する。時々猫などに荒らされないよう目を配る。

(8) 家で昼食をとるが、志納金の中からお弁当を買ってもよい（支払い後の残があることを見越した中で判断。）

(9) ほぼ午後2時頃から後始末にかかる。

(10) お下がりとして餅を紅白それぞれ参拝者分に切る。するめも同数に切る。みかんと菓子を適当に袋詰めをする。

(11) あげていただいた各戸へ  
お下がりを持って回る。

(12) 残った物は当番が頂く。

(13) 会計を済ませ領収書と残金を年長に報告し会計係へ渡す。



# 浮氣稻荷大明神 初午当番心得(改訂)

## 平成25年2月9日一部修正

西村 隆平・大西涼也

### 1 1週間前に買い物(前日に揃うようにする)

#### 神饌物

水・塩・洗い米各少々 するめ5枚程度 みかん50個程度  
菓子袋入り5袋 餅(紅白重ね)2升 大根1本 人参2本 白菜1個 こぶ3枚  
のり1袋 ビニール袋50枚 メモ帳 酒1升(松明祭で知新連よりもらう)

### 2 1週間前に

- ・知新連年長へ当日出席してもらうよう依頼(毎年不参加状態だが主体が知新連であることから少しでも顔出ししてもらう)

### 3 前日

- ・神饌物等が揃っているか確認
- ・飾り物や稻荷神社の状態を確認しておくとよい。

### 4 当日

朝7時30分より掃除と飾り付け

稻荷神社は左の赤い社の方

(右は煉瓦会社より仮に安置してあるもの)

(1)境内右の鳥居より稻荷さんまでの参道の掃き掃除

と社の廻りを掃く。

(2)社の屋根と神殿を拭き掃除をする。



(3)鳥居に赤い提灯を下げる。(竜生会館に保管してあるもの)

4)飾り付けをする。(社務所押入の段ボールに初午用具一式が入っている・賽銭箱も)  
…写真の通り



(5) 神饌物を供える



(6) 参拝者への御神酒の準備もしておくとよい。

平成25年度は菓子と御神酒を準備した。



(7) 当番は社の前に位置し出迎えるのが望ましいが、寒い場合は鳥居の近くなど参拝者に分かるところに位置する。  
時々猫などに荒らされないよう目を配る。

(8) 志納金の中からお弁当を買って昼食をとる

(費用は支払い後の残があることを見越した中で判断。)

(9) ほぼ午後2時頃から後始末にかかる。

(10) お下がりとして餅を紅白それぞれ参

拝者分に切る。するめも同数に切  
る。みかんと菓子を適当に袋詰め  
をする。

(11) あげていただいた各戸へお下がり  
を持って回る。

(12) 残った物は当番が頂く。



(13) 会計を済ませ領収書と残

金を年長に報告し会計係へ渡す。